

3類型	農林水産物	番号	8-24-006
地域資源名	唐津あじ	認定日	平成25年2月4日
地域	佐賀県唐津市	所管省庁	農林水産省・経済産業省

事業名：「唐津あじ」を活用した日本初となる日本産ハラル餃子開発と販路開拓

会社名：株式会社吉村商店

所在地：佐賀県唐津市海岸通7182-293

連絡先：TEL:0955-74-3526
FAX:0955-74-7645

HP: <http://yoshimura888.com>

事業概要(新たな活用の視点)

玄海地域で漁獲され、唐津で水揚げされる「唐津あじ」の歴史は古く、美味しいあじとして全国的に知られている。この「唐津あじ」を活用した商品開発により事業化を図ることは地域を挙げての重要な課題である。

本事業では、「唐津あじ」を当社の加工技術を駆使し、ハラル認証という付加価値を付与し、国内をはじめ海外展開を目指すものであり、この日本産ハラルフードの海外展開は国内初となる取り組みである。(ハラルフードとはイスラム教徒において食することが許された食品という意)。



【鱈餡餃子】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

海外へ向けたハラル認証を取得した日本産ハラルフード「あじ餃子」は皆無。イスラム教徒に親しみのある料理として「包み揚げのサモサ」があることから餃子という形態は身近である。新鮮な魚を原料にした美味しい餃子の競争力は大きい。

◆市場性

ハラル市場の規模として約300兆円と言われている。その内、食品は25%を占めており冷凍加工食品としては約6兆円規模の市場がある。今後も増加傾向であり、今後の需要が見込める。シンガポールでの試食販売にて実際に受け入れられた経緯からも安定的な販売展開が期待される。

◆販路

海外向けにはイスラム教徒の多いマレーシア、シンガポール、インドネシアをはじめ評価の高い台湾への輸出を目指す。国内向けには既存の販路をはじめ、百貨店、高級スーパー、学校給食、ハラルショップへの販売を目指す。



【パッケージ】

地域資源における関係事業者との連携

原料の安定供給の観点から、唐津あじをはじめ、キャベツ、玉ねぎ、にんにくなどの地元農家との連携体制を構築。ハラル認証の更新、および新アイテムの追加登録におけるハラル認証機関との連携体制。地元地域の販売強化を目的とした地元スーパーとの連携体制。マーケティング、技術指導で佐賀大学の支援。唐津東商工会、佐賀県の支援により、農林水産大臣賞の受賞や、経営革新計画の承認を受けた。唐津市より「中小企業経営力向上事業」の支援を受けた。シンガポール商談会においては、福岡銀行の支援を受けた。



【シンガポールでの販売】

